

# 右舷灯



客船の世界最大記  
録がまた更新され  
た。米ロイヤル・カ  
リビアン・インター  
ナショナルが建造し  
たオアシス級の第5  
船「ワンダー・オブ

・ザ・シーズ」で、総トン数は  
23・7万総トンとなり、先に生  
まれた「オアシスクラス」の4  
姉妹船より約千トン大きく

なった。最大旅客定員は5  
794名。来年には同型第  
6船も登場の予定という。

かつて大西洋横断客船の黄金  
時代に、その頂点を築いた「ク  
イン・エリザベス」などの8  
万総トン級の定期客船に比べ  
ると、その大きさは約3倍、旅客  
定員も約3倍になった。

このような巨大クルーズ客船  
が次々と登場する時代の幕開け  
は半世紀前にさかのぼる。19

70年代になると民間航空機網  
が発達し、大洋を渡る定期客船  
は利用者を失い姿を消した。客  
船暗黒の時代とも呼ばれたこの  
頃、カリブ海では新しい客船を  
利用した現代クルーズと言う新  
しいクルーズビジネスが芽生  
え、それが世界的なブームを呼  
び、クルーズ客船の大型化が急  
速に進んだ。新型コロナ禍直前

## 世界最大記録更新

の時点で、世界でクルーズを乗  
しむ人の数は約3000万人に  
達し、17兆円規模の産業にまで  
成長したが、そのメインターゲ  
ットは一般大衆であった。

2019年に世界的に拡大し  
た新型コロナ禍によって、クル  
ーズ産業にも2年近くのフラン  
クがあったが、その間にも巨大  
で斬新なクルーズ客船が欧州造

船所で次々と建造されており、  
老朽化した7万総トン以下の小  
型船がバンングラデッシュやトルコ  
で解体された。そしてコロナが  
明けた欧米では、再びクルーズ  
に乗客が殺到しており、さらに  
マーケットは膨張しつつある。

この再開を祝うかのように客船  
の最大記録が更新された。

この最大のクルーズ客船「ワ  
ンダー」は、クルーズが急  
成長している東アジアに投  
入される予定だったが、コ

ロナ政策で鎖国状態の中国や日  
本での営業が難しいため、欧州  
とカリブ海で稼働している。同  
船の東アジア水域への転配が待  
たれるが、それに先立ち同じ会  
社の18万総トン級船が来年夏に  
は日本にやってくる。いよいよ、  
東アジアでの本格的な外航クル  
ーズ再開が目前に迫ってきた。

(池田良穂)